

理解を深めよう
もう一問!

Q6

コロナ禍で活用された
ナッジ理論って何？

ナッジ (nudge) 理論とは

行動科学の知見を活用したもので、人々の選択や・行動の実効性を高める理論です。

ナッジとは親象が子象を愛情をもって鼻で後押しするような「そっと後押しする」という意味があり、クスッと笑えるような実践事例です。

コロナ禍で次のようなことが実践されました。

コロナ禍で居酒屋などで飲み会ができにくくなった



「オンライン飲み会をしよう」

「帰省を控えてビデオ通話を利用しよう」

スーパーのレジでソーシャルディスタンスを保つために

こちらで
お待ち下さい



レジの手前に足下のシールを貼る

「傘の間隔は離れよう」と呼びかける

「コロナ禍なので沖縄に来ないで」と呼びかける



「私の大好きなおばあが、コロナにならないように沖縄に来るのをもう少し待って」と呼びかける。